

Subject : **Japanese**

Production of Courseware
e- Content for Post Graduate Courses



Paper No. 02 : **日本語学 (Japanese Linguistics)**

Module 07 : **語構成 (Word Formation)**



Development Team

Principal Investigator:

Prof. Anita Khanna

Jawaharlal Nehru University, New Delhi

Paper Coordinator:

Prof. Prashant Pardeshi

The National Institute for Japanese Language and Linguistics (NINJAL)

Content Writer:

Prof. Emerita Yuriko Sunakawa

University of Tsukuba

Content Reviewer:

Prof. Hideki Kishimoto


Kobe University

Japanese

Japanese Linguistics

語構成 (Word Formation)

Description of Module	
Subject Name	Japanese
Paper Name	日本語学 (Japanese Linguistics)
Module Title	語構成 (Word Formation)
Module ID	JPN-P02-M07
Quadrant 3	Learn More

 **Pathshala**
पाठशाला
A Gateway to All Post Graduate Courses

Japanese

Japanese Linguistics

語構成 (Word Formation)

Quadrant 3: Learn more

さんこうぶんけん

参考文献

石井正彦 (2007) 『現代日本語の複合語形成論』 ひつじ書房.

伊藤たかね・杉岡洋子 (2002) 『語の仕組みと語形成』 研究社.

影山太郎 (1993) 『文法と語形成』 ひつじ書房.

窪菌晴夫 (1995) 『語形成と音韻構造』 くろしお出版.

斎藤倫明 (1992) 『現代日本語の語構成論的研究-語における形と意味-』 ひつじ書房.

斎藤倫明 (2004) 『語彙論的語構成論』 ひつじ書房.

斎藤倫明・石井正彦 (2011) 『これからの語彙論』 ひつじ書房.

阪倉篤義 (1966) 『語構成の研究』 角川書店.

Interesting facts

- どうし どうし がた ふくごうどうし ごいてきふくごうどうし とうごてきふくごうどうし しゅ
 「動詞+動詞」型の複合動詞には、語彙的複合動詞と統語的複合動詞の2種がある。

ごいてきふくごうどうし けつごう ぜんご どうし たんどく どうし
 語彙的複合動詞とは、結合した前後の動詞が、単独の動詞とおなじように1語として働くものである。「歩き疲れる」のように前後の動詞が語彙的な意味

ご はたら ある つか ぜんご どうし ごいてき いみ
 を保っているものがあるが、「(交渉を)打ち切る」のように語彙的な意味が

たも こうしょう う き ごいてき いみ
 希薄化しているものも少なくない。一方の統語的複合動詞とは、後ろにくる

き はくか すく いっぽう とうごてきふくごうどうし うし
 動詞が文法的な機能を担うものとなり、前にくる語彙的な意味を保っている動詞

どうし ぶんぼうてき きのう にな まえ ごいてき いみ たも どうし
 と合成的に結合したものである。以下にそれぞれの例を挙げる。

ごうせいてき けつごう い か れい あ

- A) 語彙的複合動詞：切り倒す，踏みつぶす，転げ落ちる，舞い上がる，歩き疲れる，抜け落ちる，泣きわめく，使い果たす，話し込む，待ち受ける
- B) 統語的複合動詞：話し始める，話し続ける，話し終わる，話し終える，話しかける，話し合う，考え直す，考え抜く，考えすぎる，泣き出す，走りきる

語彙的複合動詞は前の動詞と後ろの動詞の意味的・統語的な結びつきが強く、「切り倒す」と言っても、「切りつぶす」「切り落ちる」は言えないなど、自由な結合が許されない。それに対して、統語的複合動詞はその制約がゆるく、「{話し／書き／読み／食べ／走り} 始める」「{作り／飲み／騒ぎ／笑い} すぎる」のように前にくる動詞に多くのバリエーションが許される。また統語的複合動詞は、前の動詞を受身や使役にしたり（「離され始める」「笑わせすぎる」），「そう」という代用形式で受けたり（「そうし始める」といった統語的操作が基本的に可能だが、語彙的複合動詞にはそのような統語的操作は許されない。

- 統語的複合動詞：怒られ続ける，考えさせ過ぎる，そうし始める
- 語彙的複合動詞：*切られ倒す，*歩かせ疲れる，*そうし倒す。

（「*」は、この文が許容できないことを示す。）

- 語彙的複合動詞の結合には、他動詞、非能格自動詞（「歩く」「舞う」など
 意志的行為を表す自動詞）、非対格自動詞（「落ちる」「疲れる」など
 非意志的行為を表す自動詞）に関して、以下の規則がある。

A) 同種の動詞の結合は許される。

- 他動詞：切り倒す，踏みつぶす，使い果たす
- 非能格自動詞：飛び歩く，走り去る
- 非対格自動詞：抜け落ちる，流れ込む

B) 異種の動詞間の結合では、他動詞と非能格自動詞との結合は許されるが、他動詞と非対格自動詞との結合、非能格自動詞と非対格自動詞との結合は許されない。

- 他動詞と非能格自動詞：取り去る，探し歩く
- 他動詞と非対格自動詞：*洗い落ちる，*たたき死ぬ
- 非対格自動詞と非能格自動詞：*落ち飛ぶ，*抜け去る

ただし、この規則には「打ち上がる（他動詞＋非対格自動詞）」、「歩き疲れる

（非能格自動詞＋非対格自動詞）」、「酔っぱらう（非対格自動詞＋他動詞）」な

ど例外があることも指摘されている。

いじょう てん くわ じゆつご かく さんしやう
以上の点について、詳しくは「述語と格」のモジュールを参照されたい。

- ふくごうどうし こくりつこくごけんきゆうじよ い か さんこう
● 複合動詞については、国立国語研究所の以下のサイトが参考になる。

ふくごうどうし こくさいばん
複合動詞レキシコン (国際版) <http://vlexicon.ninjal.ac.jp>

ふくごうどうしやうれい
複合動詞用例データベース <http://csd.ninjal.ac.jp/comp/>
